

ここいろキッズ保育園における自己評価 令和5年度

評価項目	評価内容(課題・改善策)
保育目標	一人一人の個性や発達状態を把握し、その子どもにあった取り組みや計画を考える。子どもが主体的に遊び込める環境を設定し、英語に特化した保育の特色を活かし展開していく。
保育について	子ども達が興味関心を持ったことを大切に、失敗しても諦めない心を育てられるように心掛けた。子ども一人一人の良さを認め、ありのままの姿を愛情を持って受け止め、得意なことを伸ばしたり、苦手な事に挑戦できるよう援助しながら信頼関係を築けるようにした。
行事	実施した行事を振り返り、行事のねらいや内容を検討し、改善に努めている。
研修	研修に参加し、学んだことや気づきを園内研修を通して発信し、職員間で意見交換をしてより良い保育になるよう話し合った。
家庭・地域との連携	連絡ノートや登降園時の保護者との直接の会話の中、家庭での子どもの様子を伺うと共に園での課題を伝え、一緒に考え寄り添える存在となれるよう努めた。
安全対策	施設の安全点検を行い改善している。ヒヤリハットを共有し事故防止に努めている。
情報発信	月末にはクラスだより、English Documentationでその月の子ども達の楽しんでいる姿の写真の掲載、活動内容を分かり易く報告し、月初には園だよりにて行事内容や伝達事項を記載し保護者に配布している。
情報保護	園児、保護者に関する情報は守秘義務とプライバシー保護の観点で全職員に周知し、適切に取り扱っている。
調理内容	食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立て、旬の食材や行事食を取り入れ様々な食材に触れ、味わえるようにしている。保育士、調理員が連携し、アレルギー児や提供方法に留意している。
健康管理	感染症マニュアルに基づいて予防発症に対応している。保護者及び主治医との連携を密にし、病状や保育の制限について職員が情報を共有し共通理解を持って当たった。
事務管理	各書類、帳簿、個人情報などは、適切な方法で作成、保管、処理している。